

# 組込み適塾実践演習コース

## 「リバースエンジニアリング&リファクタリング」

1. 「組込み適塾」実践演習編の目的  
「組込み適塾」の修了生を主な対象者とし、実際のプログラムなどを活用した実践演習を行うことで、「組込み適塾」で修得したシステムアーキテクトとして必要な知識の習熟度を高める。
2. コース概要  
UML、CVA(共通性/可変性分析)、オブジェクト指向、などを使ったソフトウェア設計手法、既存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術を修得する。  
演習は、1班 4~5名程度のグループ演習形式で進めていくため、技術レベルを高めると共に、コミュニケーション能力の向上を図る。  
課題のプログラムを対象に、リバースを経てリファクタリングを実施することで、モジュール分割の実際及び、共通性/可変性からみたオブジェクト指向の考え方を学び、リファクタリングに対する基本的な考え方と方法を修得する。
3. 受講要件  
(これらの条件を全て満たしていること。応募時に職歴等で確認させていただきます。)
  - ・組込み適塾の講義を受講しているか、相当の技術を修得していること。
  - ・プログラミングの経験が、2年以上あること。
  - ・C言語またはC++、Javaでプログラミングができ、クラス図を読むことができること。
4. 期待される効果  
以下の実践的知識・技術を備え、技術リーダとして活躍できる技術者
  - UML、CVA、オブジェクト指向、などを使ったソフトウェア設計手法
  - 既存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術
5. 担当講師 大阪市立大学大学院工学研究科 准教授 柳原 圭雄
6. 開催日時 9月10日(金)から10月15日(金)までの毎週金曜日 6日間。  
時間:9:30~17:30
7. 開催場所 産業技術総合研究所 関西センター  
〒563-8577 大阪府池田市緑丘 1-8-31
8. 募集人数 15名
9. 受講料 組込みシステム産業振興機構 会員 90,000円  
一般 126,000円
10. 申込方法 組込みシステム産業振興機構 組込み適塾事務局まで、所定の申込書とアンケートをご記入の上、FAX:072-751-8806または、  
E-mail: esip\_info@kansai-kumikomi.net まで送付願います。
11. 申込締切 9月1日(水)